

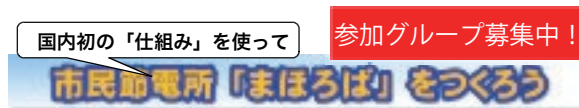
# 市民の省エネ・節電を支援する活動

村木 正義

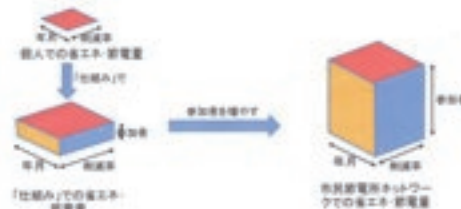
住所：〒631-0046 奈良市西千代ヶ丘3-22-16 TEL：0742-49-6326  
URL：hppt://negawatt-nw.com

約20年にわたる市民目線での環境政策の研究、市民への温暖化対策啓発活動をもとに、市民の省エネ・節電を支援する仕組みを提案し、社会実験などでその有効性を実証した。その仕組みを使った市民節電所を広めるため「市民省エネ・節電所ネットワーク」を設立した。そのうえで、行政やNPOに働きかける一方、自ら市民節電所「まほろば」の運営も手がける。

なお、節電によって生じる余剰電力は発電所を新しく建設することと同じ価値があるとして節電所といわれている。



1人、1世帯の削減量はわずかも、仲間が集まれば、国内初の「仕組み」\*を使って効果的・継続的に省エネ・節電ができることが社会実験で実証されました\*\*。省エネ・節電に取り組む市民「グループ」を節電所\*\*\*と見立て、それが集まった市民節電所「まほろば」をつくって、省エネ・節電=CO2排出量削減の実をあげるがこの活動です。



## ☆やり方はシンプル (国内初の「仕組み」によれば可能)

- ① 5~10名でグループを作り、市民節電所ネットワーク(NW)と協定を結び「市民節電所まほろば」に参加する。
- ② グループで1年間省エネ・節電に取り組みます。その間、(1)電気・ガスの使用量を毎月報告します。(2) NWから省エネ・節電に役立つ情報を提供します。
- ③ 1年間の取り組み後、グループとして削減できた電気・ガスの使用量から算出したCO2削減量を、NWがCO2 1kgあたり2円で買い取ります。

\* 国内初の「仕組み」とは、市民(グループ)の省エネ・節電に向けた自主的取り組みを中心に据え、協定・情報提供・経済的手段で支援するもの。

\*\* 仕組みの提案と効果を実証した社会実験が評価され、平成25年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞。

\*\*\* 節電によって生じた余剰電力は発電所を新設することと同じ価値があるという考えから「節電所」と呼ばれる。